



# Weekly Report



クラブ・スローガン ~協力は大きな成果~ そして楽しもう

— The 60th anniversary —

会長 鈴木真樹  
幹事 小林 篤

例会会場：割烹「ふな又」 例会日：木曜日（第1・第2・第3）18時00分点鐘  
事務所：さいたま市岩槻区本町3-8-2-203 TEL048-758-0680 FAX048-758-0681  
http://www.iwatsuki-rotaryclub.jp Mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

鈴木真樹年度 第26回 通算2799例会 令和5年4月13日

## 会長挨拶

## 第60代会長 鈴木真樹

皆さんこんばんは。  
また、本日例会に出席していただきました会員の皆様、ありがとうございます。

皆さんも久しぶりの鮎又さんでの例会となります。昨年からの改修工事を行い、約半年ぶりの会場となりました。改修前と見違えるようになり、とても綺麗で設備も整いました。また3階ホテルも綺麗になり、「ぜひ泊まって下さい」とオーナー様からお願いされましたので、機会があれば皆さんも泊まってみてください。

今年度の周年事業の一つ、岩槻RCは国際奉仕事業としてフィリピン・ヴァレンゼーラ市の医療機関にネブライザーを寄付させていただいたので、来週17日(月)から19日(水)、マニラまで原田部門委員長と私で検証に行きますので、帰国後の会長挨拶にて少しお話させていただきます。また詳しい内容は卓話にてご報告させていただきますのでよろしくお願いいたします。

本日は会長エレクトによる「PETS」報告となりますので、田畑エレクトより「挨拶は短めに」とお願いがございましたので、簡単ではございますが会長挨拶とさせていただきます。本日もよろしくお願いいたします。



## 会長エレクト研修セミナー報告

### 会長エレクト研修セミナー

#### President-Elect Training Seminar

一般的に PETS とよばれます。クラブ会長のエレクトのために毎年実施される研修で、少なくとも1日半のセミナーとして、開催時期は2月または3月。PETSの目的は、下記の通りとなります。①次期クラブ会長が次年度の会長となるための準備を整える。②地区ガバナーエレクト及び次期ガバナー補佐に、次期クラブ会長の意欲を高め、協力関係を築く機会を提供する。



### 2023-24 年度 国際ロータリー会長テーマ

#### 「世界に希望を生み出そう」

(CREATE HOPE in the WORLD)

サウス・クイーンズフェリー・ロータリークラブ（スコットランド）の会員であるゴードン R. マッキナリー国際ロータリー会長エレクトは、1月9日、米国フロリダ州オーランドで開催中のロータリー国際協議会で講演し、2023-24年度会長テーマ「世界に希望を生み出そう」を発表しました。この講演でマッキナリー氏は、問題を抱える国で平和を推進し、紛争の影響を受けている人びとを助け、過去のリーダーたちが始めたイニシアチブを引き継いでいくよう会員に呼びかけました。また、世界の注目を集め、現在の期待をはるかに超える可能性を切り開いていくことを求めました。「私たちの目標は、破壊的な紛争から世界が立ち直れるように、希望を取り戻すことです。そうすれば、私たち自身のために持続可能な変化をもたらすことが可能となります」とマッキナリー氏は述べました。また、タイで出会った一人の女性の話を紹介しました。そこでは、2004年末に南アジアを襲った津波の後で、ロータリー会員が家屋や集会場、保育・医療施設の建設にあたっていました。津波で夫、娘、息子を失くし、生計手段も失ったというその女性は、マッキナリー氏にある物をプレゼントしました。それは、美しい貝殻でした。「彼女は、ロータリーのおかげで前向きな気持ちを取り戻すことができました」と話していました。私たちは彼女に希望を与えたのです」とマッキナリー氏。「これこそ、ロータリーが世界にもたらしている変化です。この変化が、一つずつ希望を取り戻し、新たな希望を生み出しています」

## 幹事報告

### 小林 篤

○埼玉県より緑の募金運動実施のお知らせが届いております。

岩槻RCではお花見例会で会員皆様より寄付をして頂き¥7,550を寄付させていただきました。

皆様ありがとうございました。

○地区よりトルコシリア大地震救援募金活動ご協力のお礼とご報告のお知らせが届いております。

○岩槻東RC様・大宮北東RC様より週報が届いております。以上幹事報告になります。回覧いたしますのでご一読ください。



## 平和の推進

世界に希望を生み出す重要な方法となるのは、平和に重点的に取り組むことだと マッキナリー氏は述べ、過去 1 年間、ロシア軍による侵攻を受けたウクライナの 人びとを支援するためにロータリー会員が行動してきたことに言及しました。ロータリーが人道的支援に力を入れたことで、ウクライナでのロータリー会員数は 増えています。しかし、ウクライナだけでなく、イエメン、アフガニスタン、シリアをはじめ世界の多くの地域で平和が実現しない限り、本当の安らぎはないと 指摘しました。「平和とは、希望が根づくための土壌です」とマッキナリー氏。 継続の力についても強調し、過去のリーダーの取り組みを継続するよう会員に呼びかけました。自身も、シェカール・メータ 2021-22 年度会長が立ち上げた「女 児のエンパワメント」イニシアチブを継続し、ロータリー全体で多様性、公平さ、インクルージョンを強調し続けていくことを約束しました。また、ポリオ根絶への 継続的な取り組みの重要性を物語る最近の一連の出来事にも触れました。過去 1 年間、世界各地でポリオ症例が再発しており、ロータリー会員がポリオ根絶活動をリードすることが今まで以上に重要となっています。このため、ロータリーが毎年 5,000 万ドル以上を集め、ビル&メリнда・ドイツ 財団からの 2 倍額の上乗せ資金を確保しなければならぬとマッキナリー氏は話 しました。現在、ポリオ根絶に寄付している会員は約 12 人に 1 人に過ぎず、毎年 寄付しているクラブも 5 分の 1 を下回っています。 マッキナリー氏は、「ポリオのない世界」というロータリーのビジョンを実現す るために、クラブの中に新たな緊急感を生み出すよう地区ガバナーエレクトの協 力を求めました。「各年度に何をすべきかではなく、それを超えて考えるべき時 が来ています。できるだけ早く実現するために必要なあらゆるリソースを、私た ちが提供していかなければなりません」

## メンタルヘルスへの取り組み

マッキナリー氏はさらに、新型コロナウイルスの世界的流行によって深刻化して いるメンタルヘルスの問題の影響を受けている人たちに、ロータリー会員が希望 を与えるべきだと述べました。多くの人が家族を失い、社会的つながりを断たれ、 特に若い人たちの教育や育成が妨げられています。その結果、世界でメンタルヘ ルスの問題に直面する人が増えています。しかし、助けを求めることは弱さの現 れであると考えられることが少なくありません。「真実から目をそむけることはできない」とマッキナリー氏。「助けを求めることは勇気ある行動です。健康と幸せにいたる道を求めることは、さらに勇気が要 ることです」 次年度以降、ロータリーはメンタルヘルスサービスの改善に取り組んでいくとマ ッキナリー氏は続け、ロータリーは会員と奉仕を受け人の両方を支える組織と して知られるべきだと述べました。「メンタルヘルスの専門家なら誰もが口をそ ろえてこう言うでしょう。ほかの人を助けることで、本質的に自分自身が助けら れるのだ、と」 講演の最後には、継続と革新の理想的なバランスについて述べました。「ロータリーは、平和、機会、生きる価値ある未来の土台を築いています。私たちが得意 とすることを継続すると同時に、変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができます」

2023 年 3 月 13 日 (月) 第 1 日目

## 第 1 全体会議

### ご挨拶 ガバナー 細淵 雅邦

本日は、会長エレクト研修セミナー (PETS) に参加いただき、ありがとうございます。 PETS は、2 日間にわたるロータリーのプログラムであり、会長エレクトが責務 について学び、ガバナー補佐とともに目標設定を行うための必須のセミナーです。 セミナーでは、RI 会長のテーマである「Create Hope in the World/世界に希望を 生み出そう」を基に、国際ロータリーの方針について研修が行われます。 地区においては、地区チーム研修セミナーが開催され、地区役員へ RI の方針、地 区活動方針、地区運営方針について伝え、魅力あるクラブづくりのための地区チ ャームを構築しています。セミナー受講後は、自クラブに戻り、クラブ役員の選任、ク ラブの管理運営、奉仕プロジェクトの立案、事業計画書の作成などの大きな仕 事が待っています。 新年度の始まりの日となります。しっかりと学び、気づき自信をもち、世界平 和に向けて素晴らしい魅力あるクラブを創り上げてください。

### 「会長のリーダーシップについて」

#### 次年度地区研修リーダー 中川 高志

いよいよ梨本年度の PETS が始まります。目的は、会長エレクトの準備と、ガバ ナーエレクトや次期ガバナー補佐の意欲を高め、協力関係を築くこと。最低でも 1 日半の期間が要求されます。梨本ガバナーエレクトは 4 回のガバナー研修セミナーと国際協議会に参加し、セミナーを受けました。本日のセミナーで学ぶべきことは、RI テーマや活動方針、クラブ会長の役割と 責務、クラブ目標の設定、クラブ指導者の選任と準備、クラブ管理運営、奉仕プ ロジェクトの計画、立案。クラブ活性化と会員増強が求められています。ク ラブを成功に導くためにリーダーシップの発揮が必要。

### 「次年度 RI テーマ及び地区運営方針」

#### ガバナーエレクト 梨本 松男

2023-24 年度の地区活動方針は「地域に希望を、クラブに活力を生み出そう」で す。RI 会長のテーマは「Create Hope in the World (世界に希望を生み出そう)」であり、平和とは希望が根づくための土壌だとしています。RI 会長は、ロータリーがより平和で、より希望のある世界を築くために、世界中のロータリアンに力を注ぐよう呼びかけています。国際ロータリーの会員はクラブであり、地区は各クラブの活性化及び効果的なクラブの実現に向け、お手伝いをしています。第 2770 地区は、希望に満ちた活力あるロータリー活動によって、全てのクラブを活性化し、活力にあふれたクラブになることを目指す。 2023-24 年度の地区運営方針は、「ロータリーを理解し、楽しく活動しよう」ということです。この方針は、ロータリーが変化していることを認識しています。この変化の根拠は、3 年に 1 度の規定審議会です。昨年の規定審議会で選択された 29 件の案件の中には、クラブ管理の試験的プロジェクトや人頭分担当増額などがありました。また、前回の 2019 年には、RAC の RI 加盟を認めたことやマークアップ期間の変更がありました。さらに、ポリオ根絶の言葉が撲滅から変更されました。米山記念奨学事業については、「豆辞典」が会員に送られます。奨学金目標 額や当地区の寄付額順位などが記載されています。ロータリーの情報には、マイロータリー、ロータリー友の会、月信などがあります。正しく理解して、楽しく活動しましょう。ロータリーを正しく理解し、ロータリーライフを楽しむ。



1. ロータリーは、常に変化している。  
その変化を理解し、新しいロータリアンを学ぶ。  
①RI 戦略計画（ロータリアンのビジョン声明と 4 つの優先項目）  
②中核的価値観と DEI はロータリアンの基本理念（2022 年手続要覧）  
③マイロータリアンを見る。
2. ロータリーの基本的事項を学ぶ。  
(1) ロータリーの基本理念（手続要覧）  
①RI の標語 ②RI の使命 ③TRF（ロータリー財団）の使命  
④中核的価値観 ⑤多様性・公平さ・インクルージョンへのロータリアンのコミットメント ⑥四つのテスト ⑦青少年と接する際の行動規範に関する声明 ⑧社会奉仕に関する 1923 年の声明 ⑨社会奉仕に関する声明 ⑩ロータリアンの目的 ⑪五大奉仕部門 RI の標語
3. 奉仕活動を楽しむ。  
(1) 財団補助金を使う (2) 青少年奉仕  
①パートナーとしての RAC ②IAC. RYLA ③ポリオ根絶活動
4. クラブ戦略計画の策定  
2023-24 年度地区目標  
1. ポリオ根絶への支援（財団目標と奉仕活動）  
2. My Rotary 100%56  
3. 「ロータリー賞」へ全クラブがチャレンジ  
4. クラブ戦略計画（行動計画）の策定  
5. 会員増強退会阻止、奉仕活動によりクラブ活性化に励む  
2023-24 年度の地区数値目標  
1. 会員数 2400 名  
2. 出席率 90%を目標にメーキャップを活用する。  
3. 財団寄付額 1 人あたり 年次基金 200 ドル ポリオプラス 50 ドル 1 クラブあたり 初めてのベネファクター※ 1 名（50 名上のクラブは 2 名）（注）ベネファクターとは値久基金に累計 1,000 ドル以上寄付された方  
4. 米山寄付額 1 人あたり 25,000 円（普通寄付：5,000 円・特別寄付：20,000 円）

### ロータリーの中核的価値観

今日の世界は、1905 年の世界と同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生み出されています。不変なのは、ロータリーを定義づける下記の価値観に対するニーズです。・親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップ・過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織とするだけでなく、繁栄させることができます。

1. 奉仕 (Service) ロータリーは、奉仕の精神を基盤としています。ロータリアンたちは、地域社会や世界社会に奉仕し、人々のニーズに応えるために、様々なプロジェクトを展開しています。
2. 親睦 (Fellowship) ロータリーは、人々をつなぎ、地域社会と国際社会を結びつけることを目的としています。ロータリアンたちは、親睦を深め、友情を育み、相互理解を促進することに重点を置いています。
3. 多様性 (Diversity) ロータリーは、人々が異なる文化、信条、人種、言語、性別、職業、年齢を持っていることを認めています。ロータリアンたちは、多様性を尊重し、異なるバックグラウンドを持つ人々と協力することで、より豊かな社会を作り出すことを目指しています。
4. 高潔性 (Integrity) ロータリアンたちは、高潔性を最も重要な価値観の一つとして掲げています。高潔性は、正直

さ、誠実さ、倫理的行動、公正さを指します。ロータリアンたちは、自分自身や他の人々に対して、高潔であることを求めている。

5. リーダーシップ (Leadership) ロータリアンたちは、リーダーシップを発揮し、自分自身や他の人々をリードすることを目指しています。ロータリーは、優れたリーダーシップの育成に力を注いでおり、ロータリアンたちは、自分自身のリーダーシップスキルを向上させ、他の人々を指導することに尽力しています。

これらの価値観は、ロータリアンの核となるものであり、すべてのロータリアンたちは、これらの価値観を共有しています。これらの価値観は、ロータリアンの使命である「地域社会や国際社会に奉仕すること」を実現するための基盤となっている。

### 多様性・公平さ・インクルージョンへの

#### ロータリアンのコミットメント

ロータリーで私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界というビジョンの実現には、多様性があり、公平で、インクルーシブ（包摂的）な文化を培うことが不可欠であると理解しています。私たちは多様性を重んじ、すべての背景、年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持つ人々による貢献を大切にします。ロータリーへの入会、参加、リーダーシップの機会といった面で、歴史的に特定のグループの人びとが障壁に直面していたという点を認識し、すべての人が成功のためのリソース、機会、ネットワーク、支援への必要なアクセスを得られるよう、地域社会でのパートナーシップも含め、ロータリアンのあらゆる側面で公平さを促進していくことに私たちは全力を注ぎます。私たちは、すべての人が目に見える、または目に見えない本質的に独自の資質を備えていると信じています。また、自分が大切にされているとすべての人が感じ、帰属意識を持てるようなインクルーシブな文化を築くことに尽力します。高潔性というロータリアンの価値観に従い、DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）にいたる旅路において組織として自分たちがどこにいるのかを正直かつ透明性をもって見据え、これからも学び、向上し続けていくことに全力を尽くします。ロータリーは多様性、公平さ、インクルージョン (DEI) に対するコミットメントを強く表明しており、持続可能な良い変化を生むためには、多様性があり、公平で、インクルーシブな文化を培うことが不可欠であると理解している。異なる背景、アイデア、考え、価値観、信念を持つ人々の貢献を重視しており、歴史的に特定のグループの人々が障壁に直面していたという点を認識し、すべての人が成功のためのリソース、機会、ネットワーク、支援への必要なアクセスを得られるよう、地域社会でのパートナーシップも含め、ロータリアンのあらゆる側面で公平さを促進していくことに注力している。

自分たちがどこにいるのかを正直かつ透明性をもって見据え、DEI に関する学びと向上を継続的に行い、インクルーシブな文化を促進するために行動するべきである。



第 1 セッション 《ロータリー財団部門》

第 2 セッション 《米山記念奨学部門》

第 3 セッション 《管理運営部門》

管理運営部門は、クラブの活性化を目的として、会員が取るべき行動に関わるものすべてを充実させる部門。また、管理運営部門、会員増強維持部門、公共イメージ部門、IT委員会の4つを一体化し、DEI推進委員会として位置づけ、クラブ活性化を推進することを目的としている。

第 4 セッション 《公共イメージ部門》

第 5 セッション 《会員増強維持部門》

第 6 セッション 《職業奉仕部門》

第 7 セッション 《社会奉仕部門》

新年度から、地域社会奉仕委員会とプライダル委員会がひとつになり、地域社会奉仕・プライダル委員会となる。

第 8 セッション 《国際奉仕部門》

第 9 セッション 《青少年奉仕部門》

会長エレクト研修 (PETS) を終えて

会長エレクト研修 (PETS) を終えて、ロータリークラブの使命や価値観を理解し、活動計画の立て方を学び、メンバーの指導方法や動機付けを考え、クラブ運営に必要な知識を身につけることが重要である。会長エレクトは、クラブの活動や方針を決める際に、ロータリークラブの価値観に基づくことが大切であり、クラブの活動計画を立てるために、目標設定や予算管理、メンバーのモチベーション管理、クラブの広報・宣伝方法などのスキルが必要である。また、ロータリークラブは、メンバーの協力や参加が重要であるため、会長エレクトは、メンバーの指導方法や動機付けの方法を学び、クラブの活動に参加するメンバーの数を増やし、活動の質を高めることが求められる。さらに、クラブ運営に必要な知識を身につけることも重要である。会長エレクト研修 (PETS) で学んだ知識やスキルを実践することで、ロータリークラブの活動や運営をより良いものにしていくことが可能で、それらを通して社会に貢献することができる。また、国際奉仕活動にも取り組むことで世界の理解・親善・平和にも繋がり、全ての活動を通しての循環作用が良い世界を作ると思う。結びに、ロータリーは、利他の心を養い、人を育てるとともに、献身的な奉仕活動を行う世界的な団体です。このことを忘れず日々研鑽に励み、他の幸せの上で自分の幸せを築けるよう、ロータリーライフ、人生を楽しみます



ふな又さんの会議室がリニューアル！  
例会次第ボードも新しくなりました。



スマイルBOXより

- 伊藤真守 リニューアルおめでとうございます。本日もよろしくお願ひ致します。
- 岡野育広 田畑エレクト、楽しみにしてます。よろしくお願ひします。
- 小林 篤 ふな又さん、リニューアルおめでとうございます。エレクト、本日はよろしくお願ひします！
- 鈴木 隆 3年ぶりの鮎又さんです。きれいになりましたね。
- 鈴木真樹 会員の皆様、本日の例会宜しくお願ひします。会長エレクト、PETS報告楽しみにしております。
- 関根信行 三浦会員、おめでとうございます。
- 田畑寛樹 皆様こんばんは。新しく生まれ変わったふな又様での例会をととても楽しみにしております。関係各位誠におめでとうございます。本日はPETS報告を致します。皆様、本日も何卒宜しくお願ひ申し上げます。
- 原田晃博 よろしくお願ひ致します。
- 松永 豪 本日も宜しくお願ひ致します。
- 三浦宣之 田畑エレクト、本日は宜しくお願ひします。

出席報告				
会員数	出席数	免除者	MU	出席率
25	11	0	5	64.00%

スマイル報告	
本日のスマイル合計	12,000円
年間累計額	507,000円